

令和 6 年 度

第 9 回 普 代 村 教 育 委 員 会
定 例 会 会 議 録

令和6年度 第9回 普代村教育委員会定例会 会議録						
委員会 年 月 日		令和 6年12月25日				
会議の場所		普代村役場3階 第一委員会室				
開閉会日時及び宣言		開 会	令和 6年12月25日 午前10時00分		教育長 三 船 雄 三	
		閉 会	令和 6年12月25日 午前11時30分		教育長 三 船 雄 三	
応（不応）招委員 及び出席並びに 欠席委員 出席 3 名 欠席 2 名	議席番号	氏 名	出欠席	議席番号	氏 名	出欠席
	1	中 村 英 伸	出	4	大 村 克 伸	欠
	2	熊 谷 榮 子	欠	5	三 船 雄 三	出
	3	畠 山 智 美	出			

職務のため会議に出席した者の職氏名	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	教育次長	道 下 勝 弘		
	学校教育係長	長 根 寛 人		

議 事 日 程 及 び 会 議 に 附 し た 事 件	1 開 会 2 挨 拶 3 会期の決定 4 諸 報 告 1) 1 2月諸報告について 2) 義務教育学校建設に係る実施設計の状況について 5 協議事項 1) 当面する課題について 6 そ の 他 1) 各委員から 2) 令和7年1月行事予定について 3) その他 7 閉 会
--	---

会議の経過		内 容
開 会	教 育 長	ただいまから、令和 6 年度第 9 回教育委員会定例会を開催いたします。
あいさつ	教 育 長	お疲れ様でございます。先ずは能登半島地震から始まった令和 6 年でしたが、早いもので残すところ 1 週間余りとなりました。新型コロナウイルス、インフルエンザ、また、マイコプラズマ肺炎も流行している状況でございます。皆様も十分気を付けていただければと思います。 本年度も教職員の人事異動がスタートいたしました。12 月 2 日、校長との事前ヒアリングを行いまして、12 月 5 日、教育事務所とのヒアリングを終了しております。校長からは職員の異動希望の状況や次年度の学校経営、学級編成など、それぞれ強い思いを事務所に伝えていただきました。来年の 1 月から 2 月にかけて 4 回の人事協議を経まして新年度の体制を詰めてまいります。令和 9 年度開校を目指す義務教育学校の体制作りとなる人事というふうに私自身捉えております。その義務教育学校ですが、実施設計も出来上がり、今日は担当係長から皆様に説明をさせていただきます。また、建設予定地の整備工事も予定通り 11 月末から進めております。皆様にも時々足を運んでいただき、あの 400 メートルトラックがどういうふう に整地されていくのかということを含めてご覧になっていただければと思います。具体的になるにつれまして、相当の予算を使つての義務教育学校であります、若干不安にもなつてまいりました。 新年を迎え、1 月 5 日は二十歳のつどいを実施いたします。現在その準備を進めておりますが、対象者は 21 名と聞いております。当日の出席者については取りまとめ中でございます。皆様には出席いただきますので、よろしくお願いいたします。 本日の定例会ですが、議案はございませんが先程申し上げました義務教育学校の建設に関する状況のご説明、報告をいたします。皆様が共通理解いただきまして、誰から聞かれても答えられるような状況になれば良いのかなと思います。 先ずこの 1 年、皆様には大変ご協力いただきまして心から感謝申し上げます。令和 7 年は良き 1 年となること、皆様と一緒にご祈念申し上げまして挨拶に代えさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

会議の経過		内 容
会期の日程	教 育 長	それでは3の会期の決定に移らせていただきます。本定例会の会期を本日一日限りとすることとしてよろしいでしょうか。
	各 委 員 教 育 長	異議なし。 異議なしと認め、会期は本日一日限りと決定いたします。
諸 報 告	教 育 長	4 諸報告の1) 12月の諸報告について、事務局の説明を求めます。
	教 育 次 長	それでは12月諸報告について、説明いたします。 (12月諸報告を朗読説明「説明内容は記載を省略」)
	教 育 次 長	以上で12月の諸報告を終わります。
	教 育 長	12月の諸報告について、ご質問等はございませんでしょうか。
	中 村 委 員	フォトコンテストには応募があったんですか。
	教 育 長	文化祭の時に作品展示し投票したものと、何の知識のない私達のような審査員が見まして、ただ審査の目的というのが観光で使いたいという、普代村をPRして、ここが黒埼灯台と明らかにわかるような視点での審査で、美的とか芸術的評価は、私は外して審査しました。家の壁に飾りたいなというのと、観光の方で求めている画というのが違うだろうなということで、それも確認したらそういうことであると。部屋に飾るんだったらこっち、観光に使うんだったらこっちという観点で審査させていただきました。応募する中には専門的な方もいたようで、すごく良いんですよ。でも、それを普代村の観光として黒埼灯台のPRとして何かに使うかといったら、ちょっと待てよ、という感じの審査会でした。
	中 村 委 員	応募数はかなりあったんですか。
	教 育 長	一人で何枚も、という方もいらっしゃったようです。写真で30数点、絵はもう少し少ないようでした。
	中 村 委 員	わかりました。
	教 育 長	畠山委員さんは何かありますか。
	畠 山 委 員	17日の岩教組来庁は。

会議の経過		内 容
	教 育 長	岩手県教職員組合の九戸支部、管内4市町村をまとめている先生方の組織になります。組合員の生活向上や何かあったときに教育事務所と協議するなどの活動を行っています。今回は人事に関し、普代村にいる先生方にも組合員がいますので、その方の異動希望などについて情報提供がありました。
	畠 山 委 員 教 育 長	先生方みんな入っているわけではなくて。 組合は任意加入なので、あくまで組合に加入している先生方が対象になります。例えば、私が組合員で委員さんが組合員ではなく、同じ学校の先生として異動希望を出したとしても、組合は私のことしか取り扱わない。組合員以外の人は活動の対象ではないということになります。
	畠 山 委 員 教 育 長	ありがとうございます。 先程次長の方から話がありました12日の令和7年度職員採用2次試験には3名が受験され、内2名が保育士で男女各1名でした。甲乙付け難く、どちらか1名が採用になるのかなと思います。その他、よろしいでしょうか。
	各 委 員 教 育 長	はい。 それでは1)の12月諸報告については終わりました、2)の義務教育学校建設に係る実施設計の状況について、担当の長根係長からお話しさせていただきますので、よろしくお願いいたします。
	教 育 次 長	係長が説明する前に、事前にお配りしていた資料に追加したものを本日配布いたしましたので、その資料を用い説明をさせていただきます。
	学校教育係長	教育委員会事務局の長根です。着座にて説明させていただきます。資料は本日お配りした普代村義務教育学校実施設計に係る説明資料と平面図を合わせてご確認くださいと思います。10月末で実施設計の業務が完了いたしまして、その内容のご説明となります。 それではお手元の資料4ページ、5ページは基本的事項及びコンセプト、基本方針並びに6ページ、7ページの計画概要につきましては、以前、基本計画等でお示しした内容でございますので、説明は割愛させていただきます。

会議の経過	内 容
	8 ページをご覧ください。計画建物の概要でございます。基本計画から実施設計において変更となった箇所が赤で記載されております。まずは合計欄をご覧ください。基本設計時の建築面積は 3,411.32 平方メートルでありましたが、実施設計では約 50 平方メートル増え 3,458.30 平方メートルとなりました。また、延べ面積は基本設計時 5,988.38 平方メートルでありましたが、実施設計では約 160 平方メートル増え 6,145.21 平方メートルとなっております。面積の増減につきましては、これまで各学校とのヒアリングで要望のあった各教室の配置や機能確保などを可能な限り盛り込んだ内容となっております。校舎の面積については大きな増減はございませんが、屋内運動場棟が建築面積で約 170 平方メートル、延べ面積で約 95 平方メートル増えております。屋内運動場棟の面積増加については平面図をご覧くださいと思います。左側のステージの奥行きを深くするためアリーナ側に 50 センチステージを広げ、両側に階段を付けたことから、アリーナ側が 50 センチ分狭くなりますので、その分を右側に広げております。また、十分なアリーナの面積を確保し、各種競技の安全性を高めるため、柱の位置を外側に移動しております。更に、基本設計時は体育館の右側が全面ガラス張りでありましたが、エコスクールプラスの基準を満たすため、全面であったガラスを一部に変更し、壁を設置するなどしたことにより、屋内運動場棟の全体面積が増加したものでございます。 9 ページは屋上及び外壁の仕上げ概要ですが、外壁はコンクリート打ち放し補修の上、複層塗材 E 吹付け仕上げ又はコンクリート化粧打ち放しの上、保護塗装仕上げとなります。 10 ページをご覧ください。10 ページからは内部の仕上げ概要でございます。10 ページの図面の網掛け部分が共有部分となります。床は天然木化粧複合フローリング、壁はシナ合板一部掲示クロス、天井は岩綿吸音板を採用しております。低コストであり表面に傷がつきにくいこともあり、メンテナンスがしやすいという理由からこちらを採用しております。 11 ページの普通教室、特別教室等も同様の仕上げでございますが、特別教室については耐久性があり滑りにくく汚れが付きにくいということで、ビニル床シートやタイルカーペットを採用しております。

会議の経過	内 容
	トイレの床でございますがビニル床シート、壁は珪酸カルシウム板にE P塗装を施しています。こちらは耐火性、耐水性、耐湿性に優れており、丈夫で腐食しにくい特徴があるものでございます。天井につきましても同じものを使用しておりまして、この塗装は水で希釈できる水溶性の塗料となっており、作業性が良く、環境にも優しい塗料となっております。 13 ページは体育館アリーナの仕上げ概要でございます。床はスポーツ用ビニルシート仕上げとなっております。こちらは安全性の高いもので優れた耐久性とメンテナンスの容易さにより大きなコストメリットを生むことができるものとなっております。壁はシナ合板張り、有孔シナ合板張りで、シナ合板張りは空間の防音対策ができるということで採用いたしました。天井のグラスウールボードにつきましてもはコストパフォーマンスや不燃耐火性、多少の防音性も期待できるということで採用しております。 14 ページをお開き願います。配置計画及び外部動線計画でございます。全体配置計画は建物は北側、グラウンドは南側に確保し、敷地入り口は北側 1 か所、建物北側に駐車場をまとめております。メイングラウンドは中高学部の部活や授業、運動会など。サブグラウンドは主に低学年の校庭という位置付けとしています。外部同線計画は児童生徒の安全性を配慮し、校内は完全な歩車分離としています。また、校舎の北側と南側の導線が分断されないよう、校舎と屋内運動場の間に多目的広場を設置します。駐車場計画は来賓用 20 台、身体障害者用 2 か所、職員用 40 台、その他駐輪場は 20 台確保とありますが、ここは 10 台の誤りでございますので訂正をお願いいたします。 15 ページの建物構成でございます。校舎は在室率の高い職員室や普通教室を南側に配置し、会議室や特別教室を北側に配置、その間は大階段を含んだ 3 層吹き抜け空間としています。 16 ページをお開き願います。16 ページは階構成の方針となっております。主に 1 階は来賓等にも対応しやすいよう職員室等の管理諸室とします。また、日中でも出入りを必要とする通級指導教室や給食搬入も 1 階とします。屋内運動場へのアクセスのしやすさに配慮し、2 階以上に児童生徒の普通教室を配置しております。児童生徒の日常的な教室移動は 2 階以上で完結できる計画としました。

会議の経過	内 容
	続きまして 17 ページは避難計画でございます。校舎の各階から避難階への経路は屋内と屋外の 2 か所の階段で満足する計画とし、中央の大階段も活用することで安全性を高めるものとしております。 18 ページをお開き願います。その他の設計仕様ですが、建築に固定されない備品関係は基本的に別途工事となります。メインアリーナのコートラインはメインバスケットが 1 面、サブバスケットが 2 面、バレーが 1 面、バドミントンが 3 面となります。グラウンドはクレイ舗装で、テニスコートはオムニコートとなります。その他、遊具の設置も予定しております。 19 ページからは電気設備計画でございます。電力供給の特徴は電力供給ルートが天災等で電力供給が不可能となった場合に発電機を設置し、非常用回路の電気利用を可能とした方式です。停電時に自動で発電機が起動し、体育館棟の一部照明、コンセントが使用可能となります。 次のページをご覧ください。20 ページは発電設備の概要です。発電設備は太陽光発電を校舎棟屋上に設置いたします。発電された電力は施設内の電灯設備に供給します。自家発電はガス式自家発電機を設置し、体育館棟に電力供給いたします。 21 ページは映像、音響設備でございます。2 階階段ホールやメインアリーナにはプロジェクター及びスクリーンを設置いたします。 22 ページをお開き願います。電灯設備の照明器具の特徴としては全て LED 照明器具を採用し、器具の更新費用を抑える計画としています。また、各トイレ、廊下は消し忘れ防止のため人感センサー式、共用部については点灯消灯確認が行えるよう職員室に制御スイッチを設置いたします。 23 ページは空調設備でございます。校舎棟、特別教室棟の主要室は寒冷地型空冷ヒートポンプマルチエアコン方式にて冷暖房を行います。また、1 階管理部門居室は自己発電型ガスヒートポンプ式マルチエアコンを部分的に採用し、不測の事態で電気の利用ができない場合でも一時的に独立した運転を可能とします。 24 ページをお開き願います。屋内運動場の空調設備でございます。主たる空調方式としてガスヒートポンプ式マルチエアコンを採用します。通常の冷暖房の要求の他、災害時の一時避難場所としての機能も付

会議の経過		内 容
		加する考えから大空間の空調として優位性のある床に空気を噴流して床材から発生するエネルギーによって室内を温めたり冷やしたりする空気式床冷暖房方式を採用しております。 25 ページの給水、給湯設備は説明を割愛いたしますので、お目通し願います。 26 ページをお開き願います。工事工程計画でございますが、工期は 18 か月としており、工事の完成を令和 8 年 12 月とした場合、工事着工は令和 7 年 7 月となります。工事完成後に備品を搬入、取り付け、動作確認等を行うとともに春休みの期間中にその他の諸準備等を行い 4 月の開校を目指してまいります。 続きまして工事費について、28 ページをお開き願います。工事費についてでございます。基本設計時の総工事費は 32 億 3,620 万円でしたが、エコスクールプラスの基準を満たすため太陽熱設備を除き 1 億円を減額いたしました。そこから建設資材等の物価高騰もあった中で、何とか基本設計時の金額に近づけるよう、特別教室等の造作家具を減らしたり、舗装の範囲の変更だったり、児童生徒の安全面に支障のない範囲で部材を変更し、最終的に 33 億 1,760 万円という金額になりました。工事までにはおそらく物価の高騰でこの金額は上がってくるものと思いますが、できるだけこの金額に抑えられるように努力してまいりたいと考えております。資料編につきましては後でお目通し願います。以上で説明を終わります。
	教 育 長	説明が終わりましたが、皆様から何かご意見がございましたらお願いします。この資料の建物の全景は、上が道路側、下が校庭側だよな。
	学校教育係長	はい、そうです。
	中 村 委 員	C G ですか。
	学校教育係長	そうです。
	畠 山 委 員	すいません。何点か確認させてください。4 ページの想定教職員数の副校長が 3 人となっていますが、副校長は 3 人になりますか。
	教 育 長	3 人になるか、2 人になるか、1 人ではない。最低 2 人になります。多ければ 3 人。
	畠 山 委 員	3 人は、小学部、中学部、高学部、ということですか。

会議の経過		内 容
	教 育 次 長	学部ごとか、業務ごとなるものか、この想定数は基本設計時に説明した内容から変更、修正したもの ではございません。そのままの基本的事項の内容です。想定の子童生徒数も変動はあります。
	教 育 長	増えることを願ってはいるんですが。
	畠 山 委 員	そうですね。
	教 育 次 長	私からコスト面について補足させていただきます。28 ページをお開き願います。係長が説明した内容と 重なるところもあると思いますが説明させていただきます。 ①の基本設計時の総工費時は 32 億 3,620 万円で、この金額は右のコメントにもあるように設計会社実績 の某小学校設計時の面積比率で積算したもので、ここには村の義務教育学校の盛り込みたい内容等は入っ ておりません。面積比率を乗じただけの金額でございます。この金額内で物価上昇分も吸収しながら実施 設計を終了するよう取り組んでまいりました。そして、太陽熱設備を 1 億円除いて 31 億 3,620 万円として います。太陽熱設備のメリットも理解しながら進めておりましたが、エコスクールプラス、文科省の財政 支援を得るメリットと太陽熱設備のメリットを比較した際に、財政支援のメリットが大きいとの判断から 太陽熱設備を除くことといたしました。太陽熱設備につきましては委員の皆様もご承知だと思いますが、 太陽の熱で水を温め効率よく空調のエネルギーに転換するといったものになります。その空調への利用に ついては特に避難施設の機能を高めるといった特徴があるものですが、設備の導入コストは約 1 億円であ り、費用対効果、エコスクール基準を満たすことなどを考えた結果、設備導入を取り止めることといたし ました。次に③の実施設設計時 33 億 1,760 万円、基本設計時との差額は約 8,100 万円程であります。物価 の上昇が下の表にもあるように、国交省公表のデフレーター値は基本設計時 120.8、これに対して施設設計 時は 129.1、106.9%の上昇です。6.9%の上昇を何とか圧縮して基本設計時の 32 億 3,620 万円に近づける ため何度も協議を行い、採用単価の変更であったり、見積の取り直しであったり、造作家具の数量調整な ど、約 50 項目の見直しを行い 33 億 1,760 万円で施設設計を終了、決定することといたしました。昨日開 催された議員全員協議会でもこの内容は説明させていただいき、ご了解をいただいております。今後の物

会議の経過		内 容
		価上昇についても心配される声があり、一定の理解は得られたものと感じております。現時点で 33 億 1,760 万円ですが、これから半年以上経って入札を行うとなると、更なる物価上昇も予想されます。2、3 % なのか、5 % なのか、直前にならなければわからない状況です。7 年度の当初予算においては、総工事費の 2 分の 1 を計上することとしています。7 年度と 8 年度に 2 分の 1 ずつを計上するため、債務負担行為の上限額は 33 億 1,760 万円を設定する予定です。その他、単価入替に係る経費と監理業務委託料、建築確認の申請手数料を計上する予定としています。備品購入に係る予算は 8 年度に計上する予定です。7 年度に各学校のニーズを把握し、また、近隣市町村での学校建設に係る購入実績など、備品リストも取り寄せておりましたので、それらをすり合わせた上で購入計画を立てたいと考えておりました。購入にあたっては、8 年度の出来るだけ早い時期に入札を行い、令和 9 年 1 月から納入、搬入できれば 4 月の開校に何とか間に合うのかなと思っております。備品購入の入札、契約が遅ればその分物価上昇の影響が高まるものと考えています。以上、私からはコストについての補足でありました。
	畠 山 委 員	コストについての質問ですが、今、小中学校で使っている備品で使えるものは使うということでしょうか。
	教 育 次 長	もちろんです。
	教 育 長	いかがでしょうか。イメージがつかえましたでしょうか。
	畠 山 委 員	21 ページの電気設備計画について、2 階階段ホールとメインアリーナにはプロジェクターとスクリーンの設置を行うとあって、2 階階段ホールのスクリーン鑑賞は何を想定しているのかなあとと思ひまして。どんな時にこれを使うのかなあと思ひました。また、それに伴って、そこで鑑賞するときに空調はどうなっているのか気になっています。ここから読み取ることができなかったもので、聞かせていただきたいと思います。
	学校教育係長	全校で集まる行事等を想定しています。小中学校からの聞き取りにより設置することといたしました。
	教 育 長	階段を椅子代わりにして、児童生徒が集まり様々な行事で使用することを想定しているようです。

会議の経過		内 容
	畠山委員	学校から要望があったということですか。
	学校教育係長	そうですね。
	畠山委員	冷暖房は教室のみののか。
	学校教育係長	全館空調で校舎棟は寒冷地型ヒートポンプマルチエアコンとなっています。ガスではなく電気です。
	畠山委員	主要室だけでなく、校舎棟は冬も温かく過ごせるということですか。
	学校教育係長	そうです。
	畠山委員	トイレとかも。
	学校教育係長	はい、そうです。
	中村委員	13 ページですが、体育館の床は青いビニルシートですか。
	学校教育係長	はい、そうです。
	中村委員	ビニルシートを敷くということではないですね。
	学校教育係長	固定です。
	畠山委員	18 ページの建築計画のグラウンドはクレイ舗装となっていて、私わからなくてちょっと調べてみたんですけど、車が乗り入れるとかあったりすると沈んでしまってメンテナンスが必要とあったんですが、車の乗り入れがあるのか伺いたくて。授業参観とか保護者が集まる時はどこに車を止めればいいのか教えていただきたいくて。
	教 育 長	駐車場は海洋センターか、坂を上りきった右側のところか、基本的にグラウンドには車の乗り入れはできない。
	畠山委員	災害時やそういう時以外はということですか。
	教 育 長	そうですね。海洋センターが隣接していることは非常にメリットが大きい。駐車場もあるし、体育館、プール、野球場もある。子どもたちの移動が短くて済みます。
	教 育 次 長	14 ページに配置計画図がありますが、ご覧のとおり車を乗り入れできる場所がない状況です。

会議の経過		内 容
	畠山委員 教育次長	いざとなればアーケードのところから乗り入れすることもできるという話しが依然ありました。 非常時であればですが、基本的にグラウンドに乗り入れはできない配置となっています。総合教育会議の会議録では北側の1か所ですと説明していますが、南側についてのお話はご記憶ありますか。
	畠山委員 教育次長	ありません。 昨年11月の総合教育会議では、南側は民地ですが学校用地としての取得について検討するといったお話があったと思います。
	中村委員 教育次長	その話の記憶はあります。 南側は私有地なので村の思いだけで進めることはできませんが、所有者からのご協力をいただければ南側からの子どもたちの出入りも可能となりますので、今後、具体的に検討したいと考えております。
	教 育 長	先日、次長からその話を聞いて、通学路として非常に安心安全な場所だなあと思っていました。そうすれば白井からの通学路は解消できる。
	教育次長	そうですね。
	教 育 長	国道沿いの子どもはいないか。もしいた場合は遠回りにはなるが、そこを通るようにすれば国道を跨がなくても安全に登校することができる。
	教育次長	そのことについても専門部会で検討しなければならないと思います。
	中村委員	道路整備についても考えなくてはならない。堀内から来る生徒は基本徒歩ですよ。
	教 育 長	そうすると横断歩道が必要か。
	教育次長	横断歩道、信号機は必要になります。
	中村委員	沢向から来る子どももいますか。
	教育次長	おります。
	中村委員	歩いて来るには遠いですね。
	教 育 長	何キロあるかな。

会議の経過		内 容
	教育次長 教 育 長	1キロ位だと思います。 基本的にスクールバスは3キロ以上が対象になります。太田名部地区は本来対象外ですが、黒崎地区からのスクールバスが太田名部を通過するんだから乗せてはどうかという声があり、現在、スクールバスの利用対象となっています。
	畠山委員 教育次長 教 育 長 教育次長 教 育 長 教育次長 畠山委員 教育次長 教 育 長 教育次長 畠山委員 教 育 長	堀内は3キロないんですか。 3キロはないです。堀内小学校があったとき、白井の自宅から学校までは1キロ程度でした。 沢向から浜に行かないで公民館のところを上を真っ直ぐ行けば白井に抜ける道路はないか。 昔の道路で今は通れないと思います。 昔は人が通っていた。短くて済むと思うが。 昔は確かに通っていましたが、今の子どもたちが通れる道ではないと思います。 力持は徒歩の距離ですか。 先程の考え方と同じだと思います。普代からのスクールバスが通りますので。 ただその時に力持に子どもがいるかどうか。 今のところはいます。 3キロはないですね。 管理センターから白井の峠まで3キロちょっとだったと思うので、力持からだとも3キロ位かな。白井の峠からも結構距離があるので。
	教育次長	いろんな考え方があるんでしょうけど、堀内の1キロを超える沢向であったり、もっと遠い野田との境から来る子どもがいたとして、確かに徒歩では遠いんですが、今の小学校に通う普代の上区の子どもたちはもっと遠いんじゃないのかなあと思います。以前、上区の端っこから歩いて登校する子どもがいたと思うんですが、あそこからだとも2キロ近くあると思います。
	教 育 長	昔はそれが普通でみんな歩いてきたんだもの。今は家の前までスクールバスを、という要望もある。そ

会議の経過		内 容
	畠山委員 教育次長 教 育 長 教 育 次 長	の他、よろしいでしょうか。 すみません。サブアリーナの床材はアリーナのビニルシートとは違うんですか。 ビニルシートではなく、木質の通常のフローリングです。 今の体育館と同じ。 サブアリーナは球技を目的としたスペースではなく、低学年の器械器具運動やリズム運動を主としたスペースとなっています。あと、21 ページの電気設備計画のサブアリーナへの音響設備は設置を取止めることとしています。また、その他の主な変更部分についても説明をさせていただきます。1 階平面図をご覧ください。校舎棟南側のテラス仕上げを変更しております。当初、再生木材デッキを考えておりましたが、コストの関係もありスタンプコンクリート仕上げを採用しております。スタンプコンクリートと聞きますと冷たい感じがしますが、木質系の色を考えており、全体の基調に合わせた色を採用する予定です。2 階は先程サブアリーナの音響設備取止めについてお話しさせていただきました。その他、校舎棟の図書室と多目的室は、当初、ガラスの仕切りでしたが、仕切りを取って大空間を作ることとしています。多目的室の廊下側にも仕切りがありましたが、その仕切りも取ることとしています。この多目的室の活用については、図書室に読書、学習スペースが少ないため、多目的室にテーブルを配置し、読書、学習スペースを増やし、子どもたちの各種創作活動、グループ活動、また、他校児童生徒との交流活動などに活用する予定です。この多目的室にも当初、映像音響設備を設置する計画でございましたが取り止めとしております。あと、技術室や家庭科室などの特殊教室の収納棚、造作家具は数量を見直ししております。3 階は先程お話しした家庭科室の収納棚の数量調整です。主な変更部分は以上となります。
	畠山委員 教育次長	階段の音響設備はどの位のレベルのものになりますか。音とかは。 1 階から 3 階までの吹き抜け空間を利用し、1 年生から 9 年生が集まり、階段に座って視聴することとなりますので、その空間に応じた設備になります。これまで取り組んでいる小中一貫の取り組みや義務教育学校の新たな取り組みなどあると思いますので、有効に活用したいと考えております。体育館へ移動する

会議の経過		内 容
	畠山委員 学校教育係長 教育次長 中村委員 教育次長 畠山委員 教育次長 教 育 長 畠山委員 教育次長 学校教育係長 教育次長 畠山委員	よりは各教室から階段に集まった方が距離も短く、集中しやすい環境になるものと思います。 普通教室と外国語教室は同じ仕様でしょうか。 はい、そうです。 以前の会議でもお話ししたかもしれませんが黒板については、当初、上下式の黒板を計画しておりましたが、盤面をホワイトボードに変更しております。学校や指導主事にも聞きましたが、ホワイトボードだとチョークの粉が出ないメリットがあります。また、ホワイトボードをスクリーンとしてプロジェクターを投影できるメリットもあり、緑色の黒板からホワイトボードに変更しております。 黒板とホワイトボードではどちらが高いんですか。 最初は黒板の上下式を採用する予定でしたが、盤面をホワイトボードに変更し、さらに上下式を昇降式に変え、最初よりはコストが抑えられた形になっています。 よく黒板の緑が目優しいと聞きますが、特に低学年に影響はないんでしょうか。 他の学校などでも採用していますので、影響はないものと考えています。 他の学校でも、特別教室は殆どホワイトボードになっています。現在は改良されていますが、昔はチョークの粉もあまり良くなかった。粉で手が荒れる先生もいました。 放課後子ども教室の部屋が予定されていますが、以前、保護者部会で話題に挙がった教室の存続についてはどのように考えているんでしょうか。学校にあった方が良いのか、村の中心にあった方が良いのか、事務局ではどのように検討しているんでしょうか。 申し訳ございませんが、今のお話は初めて聞きました。 私も初めて聞きました。 委員のおっしゃる趣旨がよくわからないのですが、教室が村の中心部にあった方が良いというのはどういったことからですか。 今の放課後子ども教室という形ではなく、学童などいろんな形がある中でこのままのタイプで続けてい

会議の経過		内 容
	教 育 長	いのでしょうか、というお話でした。
	畠 山 委 員	その理由は。 その理由は、今の放課後子ども教室は国の方針と違う形で運用されているからという理由で、得る覚えですが学童の代わりに放課後子ども教室が運用されているような気がするんですね。
	教 育 長	指導者の資格の問題もあるかもしれません。
	教 育 次 長	おそらくですが、以前、点検評価の会議においても話題になったことだと思いますが、文科省で行っている事業と厚労省で行っている事業との違いだと思います。普代村では放課後子ども教室のみを行っていますが、教室のみ行っている市町村は県内で普代村だけだと聞いています。他の市町村では教室とクラブが共存し、お互いの活動の範囲に違いがあるようです。本村の場合は両方を一体的に取り組む形で、補助の対象を広く見ていただいていて、県から指導、指摘が何回かあったようです。今後、今の形ではなく、仮に二つの要素をもって、二つの事業がこの場所で行われるということも無いわけではないと思います。学校が終わって、このスペースで活動した方が保護者も安心だと思います。それがまた普代の中心部に行って活動するとなった場合は移動手段なども考えなければなりません。お話の趣旨として、今後、放課後子ども教室の運用はどうなるのか、ということであればご質問の趣旨は理解できます。ですので、ニーズがある限りこの事業は無くならないものと考えています。
	畠 山 委 員	何で普代の方で放課後子ども教室をやった方が良いのではないかという意見が出たのか思い出せないのですが、思い出したらまたお聞きしたいと思います。
	教 育 長	迎えに行きやすい、親が便利だからといったことで考えてもらうのは困ります。子どもにとっては学校からストレートに放課後子ども教室に行ける。放課後子ども教室の活動や運営等について、こうしたらどうですか、というご意見であればいいんですが。それであればいくらか聞く余地はあります。まず子どもの安全面であればベストですよね。学校を出てからバスに乗って降りて歩いて体育館に行くよりは、ダイレクトで放課後子ども教室に行って放課後を過ごすことができますから。また後で思い出したらその時

会議の経過		内 容
	畠山委員 教育長 各委員 教育長	をお願いします。 はい、わかりました。 他にございませんか。今日でなくても次の定例会でも、ここはどうなっていますか、ということを出していただいた方がこちらとしても勉強になりますので、よろしくお願いいたします。よろしいでしょうか。 はい。 それでは諸報告の義務教育学校建設に係る実施設計の状況については終わります。
協議事項	教育長 教育次長 教育長 畠山委員 学校教育係長 畠山委員 教育次長 畠山委員 教育長 各委員	次に5の協議事項に移ります。1) 当面する課題について、事務局の説明を求めます。 事務局からの協議案件はございません。 皆様からは何かございませんでしょうか。 開校準備委員会が開催されていないことが気になっています。 11月下旬の開催予定でありましたが、私の都合で、義務教育学校建設に係る実施設計の関係で手間取ってしまい、現時点で1月中旬から下旬の開催を予定しているところでございます。 他の学校の建設では専門の人材を配置しているようで、とても大変なんだろうと思いますが、今後4月以降に、新たに人員を増やす考えはあるのでしょうか。 今年度の体制で言えば、義務教育学校の建設について1名増の配置をいただきスタートしています。その職員については9月上旬から育休に入り、3月末までの育休予定となっています。新年度は復帰するものと思っております。 ありがとうございます。 その他よろしいでしょうか。 はい。
その他	教育長	それでは当面する課題については終了し、6のその他に移ります。1) 各委員から何かございましたらお願いします。

会議の経過		内 容
	各 委 員 教 育 長	(「なし」の声) 無ければ、2) 令和7年1月の行事予定に移ります。事務局よりお願いします。
	教 育 次 長 教 育 長	(1月の行事予定について朗読説明「説明内容は記載を省略」) 以上で1月行事予定の説明を終わります。 1月の行事予定について説明いただきました。この件についてご質問等はございませんか。委員の皆様から出席いただくのは、二十歳のつどいと第10回定例会となりますので、よろしくお願いいたします。よろしいでしょうか。
	各 委 員 教 育 長	はい。 それでは1月の行事予定は以上とさせていただき、3) その他について委員の皆様からご発言があればお願いします。
	各 委 員 教 育 長 教 育 次 長 教 育 長 各 委 員	(「なし」の声) 事務局からは。 ございません。 よろしいですか。 はい。
閉 会	教 育 長	無ければ、以上を持ちまして令和6年度第9回普代村教育委員会定例会を閉会させていただきます。本日はどうもありがとうございました。

以上の会議の顛末を記載し相違ないことを証するためここに署名する。

会議録作成者 教育長 三 船 雄 三

会議録署名人

教育長

委 員

委 員

委 員

委 員